

2009年4月23日

基礎実習受講生各位

キャリア教育研究開発センター

473088 榎田雄一郎

## コーオペ教育（Cooperative Education）のご紹介

京都産業大学ではキャリア教育プログラムの開発・実施に力を入れています。このたび平成16年度の「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」に採択されました。

国内では「就業体験プログラム」を総じてインターン・シップと呼称されていますが、米国ではそうした社会と連携した理論と実践のキャリア教育を、以下の二つの型に呼び分け、高等教育では重要な位置づけがされています。

- 大学が主導して管理運営するコーオペ型
- 企業等が主体となって管理運営するインターン・シップ型

本学では以前からインターン・シップ科目を設けており、全学を対象に実践教育を重視したプログラムを順次開発することで「コーオペ教育」、すなわち産官学連携の理論と実践のキャリア教育の充実・発展に向けて取り組んでおります。

この取り組みの一つが平成16年度、文部科学省の募集する「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」（現代GP）に採択されました。詳しくは別紙の「O/OCF（On / Off Campus Fusion）プログラムのご紹介」をご覧ください。その他にもコーオペ教育の一環として取り組んでいる各種プログラムが用意されています。

お問い合わせは、1号館1階「キャリア教育研究開発センター」までお願いします。

以上